



2025年4月発行



特集「なばりのきらきらウーマン」

第30回 協同組合関西技術協力センター 通訳

ゲン・ティ・バン・トゥオン さん

名張できらきら輝く女性へのインタビュー企画・第30回は、名張市在住のベトナム人で、通訳の仕事やボランティアに奔走するトゥオンさん。はじける笑顔と、めざすことのために努力を惜しまない姿勢が印象的でした。
(インタビューの内容はこちらです)

昨年5月に育児・介護休業法が改正。今年の4月と10月に段階的に施行されます。

育児・介護休業法 改正ポイントを紹介



仕事との両立が
よりしやすくなるぞ

育児関係

● 子の「看護休暇」→「看護等休暇」に

対象の子＝就学前まで ▶ **小学校3年生まで**

取得事由＝病気・けが ▶ **感染症等の学級閉鎖、
入園・入学式、卒園式**を追加

● 残業免除を請求できる、労働者の子の年齢

3歳未満 ▶ **小学校就学前**

● 短時間勤務制度(3歳未満)の代替措置

育児休業、フレックスタイム制、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げなど ▶ **テレワーク**を追加

介護関係

● 介護休業や支援制度の申請をしやすく
研修の実施、相談窓口の設置など

● 介護に直面した労働者への**個別の周知や意向の確認**

● 介護に直面する前の早い段階での**情報提供**(40歳等)

これらを事業主に義務付け

参考資料：月間総合情報誌「共同参画」第186号、webサイト「厚生労働省 育児・介護休業法について」

名張市男女共同参画センター

三重県名張市希央台5番町19番地
Navarie2階名張市市民情報交流センター内

TEL0595-63-5336 FAX0595-63-5326

e-mail danjo-center@emachi-nabari.jp
https://www.emachi-nabari.jp/j-kouryu/



「つうしん」
web版はコチラ

ご意見・ご感想をお聞かせください



4月
「若年層の
性暴力被害
予防月間」

なくそう、性暴力

アクティブ・バイスタンダー 「行動する第三者」になろう

性犯罪・性暴力は、重大な人権侵害であり、決して許されません。4月は、入学・就職などで若者の生活環境が大きく変わり、被害に遭うリスクが高まる時期です。政府は、4月を「若年層の性暴力被害予防月間」と定めています。「若くないから関係ない」？ いいえ！ 私たち一人ひとりが、性暴力被害の未然防止や拡大防止に向けた意識を高めていきましょう。

性暴力やハラスメントに気づいたら、どうする？



加害者



被害者



第三者・傍観者

第三者の行動が、被害を予防したり、事態の悪化を防ぐキーポイント！

“アクティブ・バイスタンダー”（行動する第三者）の考え方が注目されています。

第三者の行動が 痴漢防止に効果あり！

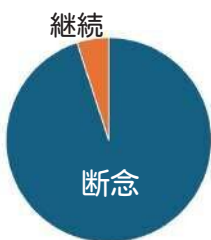
（愛知県が電車内発生62件を分析）



声で拒否、手をつかむ、助けを求めるなど

明確に拒否した場合

断念…95%、継続…5%



断念
100%

第三者からの声かけがあった場合

断念…100%



できることありそう！
心に留めておこう！

アクティブ・バイスタンダー 5つの介入方法

ハラスメントや性暴力、人権侵害などが起きそうなときに、何ができるでしょうか？

協力を求める

一緒に動いてくれそうな人を見つけたり、その場の責任者を見つけて一緒に介入

注意をそらす

その場の話題や空気を変えて、加害者の注意を被害者からそらす。

証拠を残す

写真や動画を撮って、起きたことや日時場所の証拠を残す。※使い方は被害者に任せる。

直接介入する

加害者に直接、指摘する。仕返しリスクに注意

後から対応する

被害者に「あなたの味方です」と態度や言葉で示す。一緒に相談窓口につき添う。

性暴力の悩み、ひとりで抱え込まないで。性別・年齢を問わず、相談できます。

SNSで
相談

Cure time
(キュアタイム)

電話で
相談

性犯罪・性暴力被害者の
ためのワンストップ支援センター
はやくワンストップ
#8891

性犯罪被害相談電話(警察)
ハートさん
#8103

参考資料：愛知県警鉄道警察隊「痴漢・盗撮撃退ハンドブック」、WEBサイト「内閣府 男女共同参画局」「NHK WEB特集」

ジェンダーもやもや漫画、配信中。

フレンテみえ「#わたしたちのジェンダー」プロジェクトに
名張市男女共同参画センターも関わりました。



フレンテみえが、県民から
「性別」に関するモヤモヤ
エピソードを募集し、寄せ
られたエピソードの中から
一部をマンガにして公開し
ています。（6エピソード
を公開予定）

名張市男女共同参画センターは
「職場」でのモヤモヤをマンガに
する部分に関わったよ。こんな話、
あなたの身近にもあるかな？
ぜひチェックしてね♪



<https://www.center-mie.or.jp/frente/watashitachi2024>

名張市男女共同参画

「つうしん」編集員を募集します

あなたがいま、見てくれている「つうしん」を一緒に制作しませんか。

紙面の編集・構成に興味のある方、男女共同参画に関心のある方、男女共同参画社会の実現に向けてこんなことをしたい！という方、ぜひ一緒に男女共同参画社会の実現に向けて活動しましょう！

- ・18歳以上、市内在住または在勤・在学
- ・2か月に一度、平日昼間の編集会議や現地取材に参加可能
- ・「つうしん」作成のためのパソコン操作ができる

こんなひと～



つうしん132号アンケート

抽選で2名様に
図書カード
1000円分進呈

- 1、参考になった記事をお答えください（複数回答可）
④ 特集「なばりのきらきらウーマン」
⑤ 改正育児・介護休業法
⑥ 「行動する第三者」になろう
⑦ ジェンダーもやもや漫画配信中
⑧ つうしん編集員募集 ⑨ 相談日程
⑩ 参考になった記事はなかった
- 2、興味のあるテーマ、今後読みたいと思うテーマはどれですか？（複数回答可）
⑪ 名張市の男女共同参画 ⑫ 世界の男女共同参画 ⑬ その他（ ）
- 3、特集「なばりのきらきらウーマン」についてご意見・ご感想をお聞かせください。
- 4、132号の記事全体について、ご意見・ご感想をお聞かせください。

★ お名前、年齢、住所、「〇号アンケート」と明記の上、下記の宛先へお送りください。
（送料等はご負担ください）

WEBで回答

メールで回答



WEB <https://forms.gle/pL3HCfjVJwrXG5X6A>
メール danjo-center@emachi-nabari.jp
郵 送 〒518-0775 名張市希央台5-19
名張市男女共同参画センター宛
FAX 0595-63-5326

応募締切:6/10㊥（必着）

※ご記入いただいた個人情報は図書カード発送のみに使用し、当選発表は景品の発送をもってかえさせていただきます。

詳しくは1ページ記載の連絡先へお問い合わせください。

編集後記

三重県の県会議員（27歳女性）が、「市役所のトイレに生理用ナプキンを置いてほしい」とSNSに投稿したことをきっかけに、賛否が飛び交い、三重県議会事務局に殺害予告メールが大量に届くという事態にまで発展しました。今まであまり表に出なかった話題に、賛否が飛び交うのは良いことかもしれませんが、犯罪にまで及ぶことには、気に入らない言説を「黙らせようとする」強いペクトルを感じます。犯罪は論外ですが、生理の話題でも、黙るのではなくて、性別や立場を超えて意見や思いを伝え合っていきたいな、と思います。



相 談 日 程

名張市男女共同参画センター

5月
2025

日	月	火	水	木	金	土
●予約電話 63-5336				1	2	3
					 女性弁護士による法律相談 10:00～14:00  女性のための相談 13:00～16:00	
4	5	6	7	8	9	10
	休館日		 女性のための相談 9:00～12:00			
				 男性のための相談 17:00～19:00	 女性のための相談 13:00～16:00	
11	12	13	14	15	16	17
	休館日		 女性のための相談 9:00～12:00	 メンタルヘルス相談 10:00～12:00		
		 人権相談 13:30～16:00			 女性のための相談 13:00～16:00	
18	19	20	21	22	23	24
	休館日		 女性のための相談 9:00～12:00			
		 人権相談 13:30～16:00			 女性のための相談 13:00～16:00	
25	26	27	28	29	30	31
	休館日		 女性のための相談 9:00～12:00			
		 メンタルヘルス相談 13:00～16:00			 女性のための相談 13:00～16:00	

6月
2025

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	休館日		 女性のための相談 9:00～12:00		 女性弁護士による法律相談 10:00～14:00  女性のための相談 13:00～16:00	
		 人権相談 10:00～15:00				
8	9	10	11	12	13	14
	休館日		 女性のための相談 9:00～12:00			
				 男性のための相談 17:00～19:00	 女性のための相談 13:00～16:00	
15	16	17	18	19	20	21
	休館日		 女性のための相談 9:00～12:00	 メンタルヘルス相談 10:00～12:00		
		 人権相談 13:30～16:00			 女性のための相談 13:00～16:00	
22	23	24	25	26	27	28
	休館日		 女性のための相談 9:00～12:00			
		 メンタルヘルス相談 13:00～16:00			 女性のための相談 13:00～16:00	
29	30	●予約電話 63-5336				
	休館日					



女性のための相談

予約優先

電話相談可

毎週水曜日 9:00～12:00 ※祝日の場合は
毎週金曜日 13:00～16:00 お休みです



女性弁護士による法律相談

要予約

面談

毎月第1金曜日 10:00～14:00



男性のための相談

予約優先

電話相談のみ

毎月第2木曜日 17:00～19:00



メンタルヘルス相談(男女共)

要予約

面談

毎月第3木曜日 10:00～12:00
毎月第4火曜日 13:00～16:00



人権相談

要予約

面談

毎月2回 ※詳しくは、名張市人権センター(☎63-0018)へお問い合わせください

Special interview 30

「男女共同参画」とは「自分らしくあること」ではないかと私たちは考えています。
男らしく、女らしく、ではなく、ありのまま生き生きと暮らす。
そんな風に「自分らしく」人生を歩んでいる地域の女性たちをご紹介します。

グエン・ティ・バン・
トゥオンさん

協同組合 関西技術協力センター 通訳

profile

ベトナム出身。日本人男性と結婚し、2016年に名張へ。
2024年から通訳の仕事に就く。また、ボランティアで
の通訳・翻訳や国際交流にも積極的に取り組んでいる。
7歳と5歳の子育て中。

日本とベトナムの いいところ 伝えたい

日本に来たいきさつや、
日本の印象などをきかせてください。

15年前、当時の職場（自動車部品工場）の研修で、日本に3カ月間滞在していました。その研修で夫と出会い、10年前に結婚しました。ベトナムの家族は最初、日本がどんな国か分からず、心配して結婚に反対しましたが、今は安心してしてくれます。結婚後1年はベトナムと日本で離れて生活していたので、夫のほうも、周囲の人に「本当に日本に来てくれるのか？」と心配されたそうです。

その後、名張で一緒に暮らし始めて9年目になります。日本は、まちが発展していて便利です。花や木の種類がベトナムと違って、いつも美しさに感動しています。また、落とし物の多くが本人のもとに戻ってくることにも、本当に驚き、感心しました。



現在のお仕事や活動について教えてください。

海外からの技能実習生や受け入れ企業の支援を担う「関西技術協力センター」の通訳として、パートタイムで伊賀市内の工場に勤務しています。ベトナムからの技能実習生のサポートで、工場内での通訳のほか、寮を訪ねて困りごとがないか聞いたり、市役所や病院へも一緒に行ったりしています。私も言葉が分からない生活を体験してきたので、実習生の状況や気持ちを理解できと思っています。

仕事以外に、名張市多文化共生センターのサポーターとして、依頼があれば翻訳や通訳をします。また、災害についての知識を学び、災害などの緊急時に支援活動をする「名張外国人防災リーダーズ」になっています。他にも、伊賀市立図書館で絵本の読み聞かせをしたり、名張警察署協議会で市民として意見を出したりもしています。最近では、昨年12月に

講習を受けて医療通訳の登録をしました。医療用語は難しいですが、体の具合が悪いときこそ、通訳が必要ですね。いろいろな活動で忙しくしていますが、日本に住むベトナムの人々の役に立てることが、なによりの喜びです。

仕事と家庭のバランスは どのようにされていますか。

夫と協力して子育てをしています。赤ちゃんのころの寝かしつけやおむつ替えも、家事も、子どもたちと遊ぶこともよくしてくれます。学校からのお知らせを見るのも夫です。同居している夫の両親は、とても優しく、たくさん助けてくれます。子どもの送迎や毎日の食事作りなど、本当にありがたいです。

また、私自身は現在非正規で働いているので、もう一人子どもが欲しい気持ちと、この仕事を続けたい気持ちの両方があり、悩んでしまいます。

言語のことで困ったことなどはありますか。

言葉に不安がある外国人にとっては、災害などの緊急時が心配です。そんな時にも、「やさしい日本語」や名張市多文化共生センターが頼りになります。さらに近所の方が知らせてくれるような関係があればいいなと思います。

また、子どもたちは、ふだん日本語を話し、私とはベトナム語で会話します。多言語の学びが将来役に立つと考え、英語と中国語も親子で勉強しています。家でベトナム語を話すことは、夫の両親にとっては寂しいことで、「何のことか分からないから日本語で話してほしい」とお願いされたことがありました。私は、ベトナムにいる私の家族とも話せるように、子どもたちにはベトナム語を教えたいと伝えました。今は理解してくれていて、ありがたいと思っています。時間がかかることもあるけれど、分かり合うためには、伝え合うことが大切だと感じています。



今後の目標をきかせてください。

日本語は本当に難しい言語ですが、今後もさらに勉強して、マスターしたいです。名張に来て数か月たったころ、必死に勉強して自動車運転免許を取りました。教習所には、夫の母が一緒に通ってくれました。教習所の先生も親切に質問に答えてくれたり、日本語を教えてくれたりしました。そのサポートもあって1回目の試験で合格できました。

このように、日本で家族や周りの方々にたくさん助けてもらったから、今の私があります。今後ももっと学んで、名張の人とベトナムの人をつなぐ手助けをしたいです。ベトナムと日本の文化やいいところを、両方の国の人に伝えたいと思っています。

※編集部注：やさしい日本語＝外国人にも
分かりやすいように配慮した簡単な日本語

やさしい日本語の記事はこちら！

<https://x.gd/U6w1t>



部屋に
ベトナムの
飾りをつけて、
季節のインテリアを
楽しんでいます。



* 見つけた「彼女らしさ」 *

「まだまだ勉強中です」とはにかみながらも、流ちょうな日本語に、これまでの努力がうかがえるトゥオンさん。ほがらかにインタビューにこたえる中にも、ふるさとベトナムや日本の家族への感謝と愛情があふれています。ご自身の経験もふまえて、日本に住む外国人の助けになろうとするまっすぐな思いと行動力はまぶしいほど。そんな「全力で向き合う真摯さ」に、トゥオンさん「らしさ」を見つけました。